

○平成最後の入学式

好天に恵まれ、校門の桜並木も満開となった四月九日（火）に平成最後となる第十九回入学式を挙行いたしました。新入生は百十三名、全校生徒三百五十一名の船出となりました。昨年度より一学級減となり、教職員も減数となりましたが、新年度のスタートにふさわしい日を迎えることができました。



校長式辞では、「夢や目標に向かって努力する日野中学生」となるために「凡事徹底」を意識してほしいとお話をしました。何か特別なことをするのではなく、中学生として当たり前の生活をとことん突き詰めて実践すること、規則正しい生活習慣をはじめ、学習活動、部活動や習い事、家事手伝い等、生活の基本となることをしっかりとやりぬく意識を常にもってほしいと思います。

います。また、二つ目に「友達を大切にする」という話をしました。授業や部活動、学校行事などが始まり、交流が深まる中で友達と呼べる人間関係ができてきます。本校の校訓「愛」の精神のもと、互いを大切にする心を持ち、ともに汗を流すことによって、友達が仲間となり、中学校生活が充実したものになることでしょう。そして、在校生代表の三年



生の並川琴美さんから「新入生みなさんは今日から日野中学校生徒の一員として、勉強はもちろんのこと、学校行事や部活動、生徒会活動など私たちと一緒に頑張って学校を盛り上げていきましょう。日野中学校の校訓「愛」や行動目標である「気づき・考え・実行する」を達成していきましょう。」と歓迎の言葉が述べられました。それに対して新入生を代表して木吉悠凜さんから「入学の喜びと新しい生活への不安が入り混じった複雑な

思いで胸がいっぱいです。一日も早く新しい中学校生活に慣れるようがんばります。どんなことにも興味をもって全力で取り組みます。つらいことがあっても逃げずに正面からぶつかっていきます。周りの人たちに対して思いやりをもって接することを常に念頭において中学校生活を送ることを誓います。」と決意の言葉が述べられました。



五月一日からは元号が「令和」となる節目のこの年、日野中学校丸の更なる発展のためにも保護者、地域の皆様のこれまでに以上のご支援をよろしくお願ひいたします。

○部活動休養日について

本校では昨年度から先取りして実施をしていました週二日の部活動休養日ですが、今年度から全県下での実施となりましたのでお知らせいたします。なお、本校での休養日設定につきましては、昨年度と大きな変更

はありませんが、次のように確認したいと思います。

①毎週木曜日。但し

体育館での練習割り当てによっては、木曜日以外の平日。



②土曜・日曜のいずれか半日。但し

土・日と勝ち上がりの試合がある場合は、翌日の月曜日。

③週の活動時間は十六時間以内。但し

土・日の練習時間は四時間以内。大会の場合は実動試合時間でカウントする。

④年間の大会参加数は九大会まで。但し

市の勝ち上がり県大会は一回とみなす。

※詳細はPTA総会や部活動保護者会でご説明いたします。